≪平成25年度おすすめのおはなし・えほん≫

【おはなし】

5分後に意外な結末　1		908　ゴ　1	小中・小上
5分程度の時間で読めて、ラストにはあっと驚く意外な結末が! 朝読にも最適な、ショートショートを集めたアンソロジー。1は、「開いた窓」「学校嫌い」「復讐」など30編を収録。			
10分で読めるもっとこわい話	塩谷　京子∥監修	908　ジ	小初・小中
日本や世界に古くから伝わる妖怪や幽霊の話、不思議な話や学校の怪談など、人気のテーマを厳選したこわい話10作品を収録。イラストも豊富で飽きずに読めます。			
木かげの秘密	浅野　竜∥作	913　ア	小上
6年2組の教室で飼っている金魚が病気になった。「これは、おまえたち生き物係のせいだ!」クラスを仕切っている矢島くんにどなられて、中井くんは金魚をすてに教室を出ていった。これが事件の始まりだった…。			
がむしゃら落語	赤羽　じゅんこ∥作	913　ア	小中
引っこみ思案の小5の雄馬は、意地悪トリオの計略で、心ならずも生徒や父母の前で落語を演じることに。さえない若手噺家に弟子入りして必死の練習を積むのだが、肝心の本番で予想外の事態が…。			
ハセイルカのハルカが泳いだ日	麻生　かづこ∥作	913　ア	小中
魚網にかかったハセイルカの赤ちゃんが、水族館に運び込まれました。しかし、泳ぐことも食べることもできず、やっと息をしている状態。そんな赤ちゃんイルカの小さないのちを救ったのは、水族館の飼育員たちでした…。			
ピコのそうじとうばん	阿部　夏丸∥作	913　ア	小初
池の底にしずむヤカンの家で一人で暮らすピコは、ある日、手紙を受け取ります。手紙には「あなたを、そうじとうばんににんめいいたします」と書かれていました。次の日、広場にはそうじとうばんの仲間たちが集まっていて…。			
七月七日はまほうの夜	石井　睦美∥作	913　イ	小初
女の子のなかよし3人組が神社で出会ったおばあさんは、織姫さまだった。3人が織姫さまが天に帰れるよう、願いごとをすると…。			
どこかいきのバス	井上　よう子∥作	913　イ	小初
おかあさんとけんかをしてうちを飛び出したぼくの前に、「どこか」いきのバスがあらわれた。乗り込んで、行きたい場所を言ってみると、たちまちバスの形が変わって…。			
なんてだじゃれなお正月	石崎　洋司∥作	913　イ	小初
門松を買いにいったさくらは、「年神」と名乗るお正月飾りのことに詳しい小さな男の子と出会う。そして大晦日の夜。夜中に目が覚めたさくらの前に、男の子が現れて…。			
わたしのひよこ	礒　みゆき∥文	913　イ	小中
ともだちになるためには、がんばって笑わなくちゃいけないのかな。憧れのクラスメートとともだちになったけれど、なぜか心はざわざわ。そんなひな子をなぐさめてくれるのは、ひよこのぴーころだった…。			
どんぐりカプセル	市川　宣子∥作	913　イ	小初
小学生のふうちゃんとあきちゃんは大のなかよし。ところが、あきちゃんが引っ越しすることになって…。			
下からよんでもきつねつき	石井　信彦∥作	913　イ	小上
夏休みの夜を兄弟ふたりだけで過ごすことになったボクは、弟を妖怪が棲むという鎮守の森に連れていった。妖怪なんていないことを証明するためだったのに、ほんとうに鎮守の森の妖怪が弟にとりついてしまって…。			
かあちゃん取扱説明書	いとう　みく∥作	913　イ	小中
「かあちゃんは、ほめると機嫌がよくなるんだ。とにかくほめること」と、とうちゃんが言っていた。扱い方さえ間違えなければ、かあちゃんなんてチョチョイのチョイだ! ぼくはかあちゃんの取扱説明書をつくることに…。			
あたらしい子がきて	岩瀬　成子∥作	913　イ	小中
みきとるいの姉妹に、弟ができました。お母さんもおばあちゃんもお父さんも、赤ちゃんのことばかり。みきは公園でおじさんと、知的障害のあるおばさんの姉弟に出会い…。様々な人とのつながりを通して成長していく姉妹の物語。			

<table>
<tr><td>狛犬の佐助　１</td><td>伊藤　遊∥作</td><td>913　イ　１</td><td>小上</td></tr>
<tr><td colspan="4">明野神社の狛犬には、石工の魂が宿っていた。狛犬の「あ」は親方、「うん」は弟子の佐助。2頭の声が聞くことができる者は…。150年前の石工の魂を宿した狛犬たちと現代の人々が織りなすファンタジー。</td></tr>
<tr><td>タイヨオ</td><td>梅田　俊作∥作　絵</td><td>913　ウ</td><td>小中</td></tr>
<tr><td colspan="4">ボクはまた「いじめ」に追いつめられていた。昨日も今日も、きっと明日も地獄。心をなくしたままボクはある場所へと向かう。そこでの日々は、ボクを大きく揺さぶった…。ある少年の、強く生きる力をとりもどす物語。</td></tr>
<tr><td>もしかしてぼくは</td><td>内田　麟太郎∥作</td><td>913　ウ</td><td>幼児・小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">ぼく、ヘビのにょろ。ぽっかぽっかのいい天気。ぼくは、いつものように歌を歌いながらはらっぱを散歩していた。そこに突然あらわれたあいつ。ぼくの運命は…?</td></tr>
<tr><td>小学校の秘密の通路</td><td>岡田　淳∥作</td><td>913　オ</td><td>小中</td></tr>
<tr><td colspan="4">桜若葉小学校で何人かの子どもたちに不思議なことが起こった。けれどその子たちは、ほかの人に話さなかったから、レオンの活躍はその子たちしか知らない…。不思議なトラブルを解決するカメレオン探偵のレオンの4つのお話。</td></tr>
<tr><td>魔女のシュークリーム</td><td>岡田　淳∥作　絵</td><td>913　オ</td><td>小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">ある日、魔女に「いのち」をにぎられた動物たちがダイスケのもとにあらわれた。魔法をとくカギはシュークリームだという。動物たちに頼まれ、ダイスケは巨大なシュークリームを食べることに…。</td></tr>
<tr><td>ストグレ！</td><td>小川　智子∥著</td><td>913　オ</td><td>小上</td></tr>
<tr><td colspan="4">空手が大好きな小5の女の子、西島光希が引っ越し先で入門した道場は、ジャージ姿の先生が教えるおんぼろ道場。それぞれに問題を抱えた道場生たちは、光希の思いに引きよせられるように空手に打ち込んでいく。</td></tr>
<tr><td>水の精とふしぎなカヌー</td><td>岡田　淳∥作</td><td>913　オ</td><td>小中・小上</td></tr>
<tr><td colspan="4">だれもいないはずの屋根裏部屋に、だれか、いる?! ふたごが見つけた小さなカヌーの正体は? 足をけがしたトワイエさんがガラスびんの家にいるあいだにあった、ふたつの話を紹介します。</td></tr>
<tr><td>ハサミの魔術師とホシノツカイ</td><td>岡田　貴久子∥作</td><td>913　オ</td><td>小初・小中</td></tr>
<tr><td colspan="4">バーバー・ルーナはちょっとふしぎな床屋さん。ある日、お店に飛びこんできたのは、人間ではなくて、見たこともないタマゴ。そのタマゴが割れて、出てきたのは…。</td></tr>
<tr><td>宇宙犬ハッチー</td><td>かわせ　ひろし∥作</td><td>913　カ</td><td>小上</td></tr>
<tr><td colspan="4">ある夏の日、ぼくは子犬と出会った。そう。どこからどう見ても、かわいい子犬。でも、それは二本足で立ち、ふつうに話し始めたんだ。宇宙から来たって、本当!? 暗い世相を吹き飛ばす、ほっこりあたたかいSF小説。</td></tr>
<tr><td>いすおばけぐるぐるんぼー</td><td>角野　栄子∥作</td><td>913　カ</td><td>小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">人間を空にとばしちゃう、うずまき型で筋肉もりもりのおばけ「ぐるぐるんぼー」は、ぐるぐるまわる回転いすにやってくる。ある日、ヒロとタッちゃんがおやつを食べていると、パパの部屋から、ヒュルヒュルーと変な音がして…。</td></tr>
<tr><td>こやぶ医院は、なんでも科</td><td>柏葉　幸子∥作</td><td>913　カ</td><td>小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">仮病をつかって、病院に連れてこられたさやは、病院の待合室で、さやと同じように仮病をつかった、きつねのこんたにであいます。ふたりは、こわそうなこやぶ先生に怒られ、手伝いをさせられることに…。</td></tr>
<tr><td>マリアさんのトントントトンタ</td><td>角野　栄子∥文</td><td>913　カ</td><td>小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">アイウエ動物園の園長さんは大失敗! ラマのマリアさんのことを忘れてしまって…。動物たちが大好きな園長さんと、園長さんを大好きな動物たちのファンタジーあふれる物語。動物園ものしり百科つき。</td></tr>
<tr><td>ながいおるすばん</td><td>垣内　磯子∥作</td><td>913　カ</td><td>小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">なつかは小学1年生。お母さんが入院してしまったので、帰ってくるまでおるすばんです。ある日、寂しい思いをしているなつかの前に、ふしぎな友だちがあらわれて…。楽しくてあたたかい、ちょっと不思議なおるすばんのお話。</td></tr>
<tr><td>ネバーギブアップ！</td><td>くすのき　しげのり∥作</td><td>913　ク</td><td>小中</td></tr>
<tr><td colspan="4">ある日、クラスで「うでずもう大会」をすることになった。泣き虫のジュンはうでずもうが大の苦手。そんなジュンを見て担任の先生が「毎朝特訓をしよう」と提案し、朝練が始まった…。「続ける力」の大切さを教えてくれる物語。</td></tr>
<tr><td>ぜんぶ夏のこと</td><td>薫　くみこ∥著</td><td>913　ク</td><td>小中・小上</td></tr>
<tr><td colspan="4">美月は、夏休みに親戚のおばさんがいる海の家で過ごすことになった。そこで、陽気で泳ぎが得意な沙耶ちゃんと出会う。少女たちのひと夏の成長を描いた、さわやかな物語。</td></tr>
</table>

書名	著者	請求記号	対象
花びら姫とねこ魔女	朽木 祥 // 作	913 ク	小初・小中
なんでも“とくべつ”が大好きな、美しくて気まぐれな花びら姫は、ある日、妖精たちに恐ろしい魔法をかけられてしまう。その魔法をとくかぎは、花びら姫にとっての本当の“とくべつ”だった…。自分をみつめるファンタジー。			
あいしてくれて、ありがとう	越水 利江子 // 作	913 コ	小中
いつもとつぜん、台風みたいにやってくるおじいちゃん。塩あじがきいたおにぎり、ふすまに描いた「なんでもなる木」、夜店ぶとん。おじいちゃんとの思い出はたくさんあって…。親子で読みたい、愛情と喪失と癒しの物語。			
千の種のわたしへ	さとう まきこ // 作	913 サ	小上
中1の春から不登校になった千種は、ある夜、奇妙な夢をみる。そして、次の日から夢のとおり「不思議なものたち」がやってきて、千種は身の上話を聞くことに…。			
ペンギンとざんたい	斉藤 洋 // 作	913 サ	小初
ヒマラヤの空から降りてきました、登山隊! 50のペンギンたちはいったいどこにいくのかな? 神出鬼没のペンギンたちがいろいろな動物に出会ってひと騒動を巻き起こすシリーズ第11弾。			
飛べ！マジカルのぼり丸	斉藤 洋 // 作	913 サ	小初
あしたはこどもの日。だけどうちには、パパが新聞紙で作った小さなこいのぼりがあるだけ。でも、その新聞紙こいのぼりが、突然巨大化して、ぼくはとんでもない旅に出ることになり…。			
やまのおばけずかん	斉藤 洋 // 作	913 サ	小初
山のなかを歩いていると、つむじ風にのってやってきたかまいたちが人のすねを切りつけ…。山にはこわ～いおばけがいっぱい。でも、このお話を読めば大丈夫。こわいけどおもしろい、山のおばけのお話7編を紹介します。			
うんちしたの、だーれ？	末吉 暁子 // 作	913 ス	小初
学校でうんちがしたくなっちゃったツムちゃん。やすみじかんに、大あわてできょうしつをとびだして、草むらのかげでうんちをしました。ところが、そのうんちが、みんなに見つかってしまい…。			
ぞくぞく村の魔法少女カルメラ	末吉 暁子 // 作	913 ス	小中
半分だけ吸血女のカルメラは、立派な吸血女になりたくて、魔女のオバタンに頼みます。オバタンはカルメラに、次の満月までに、女の子のおばけ30人の髪の毛を集めてくるように言いますが…。			
しあわせなら名探偵	杉山 亮 // 作	913 ス	小中
消えたロックシンガー捜し、墓場まで乗っては消えるタクシー客の謎、ミス・ラビットとの対決…。探偵・ミルキー杉山といっしょに謎解きを楽しみ、犯人を当てよう! 事件簿4話を収録。			
あのこもともだちやまだまや	杉本 深由起 // 作	913 ス	小初、小中
まやは、元気いっぱい、おしゃべり大すきな女の子。最近、気になっているのは、転校生の「なかたかな」。ぜったい友だちになんてなれないと思っていたけれど…。			
ひみつの花便り	田村 理江 // 作	913 タ	小上
内気で自分の思いや意見を口にできない花音。ひょんなことから始まった、ある謎の女性との手紙のやり取りを通じて、友達と付き合えるようになるまでをやさしく描く。			
天狗ノオト	田中 彩子 // 作	913 タ	小上
山間の村に越してきた保は、偶然開いた祖父の日記から「天狗ノォト」の存在を知り、友と探し始める。祖父は若き日に訪れたこの山で何を見たのか? 過去と現在がつながり、山里と異界、人と天狗が織りなす壮大なファンタジー。			
金の月のマヤ 1	田森 庸介 // 作	913 タ 1	小中
「影の図書館」に迷いこんだマヤと仲間たち。精霊「エルマ」の力を借り、マヤと仲間たちは「シャドゥイン」の謎に立ち向かう! 「ポポロクロイス物語」のコンビが放つ学園ファンタジー巨編。			
鬼まつりの夜	富安 陽子 // 作	913 ト	小初
節分の夜、よび声に引きよせられたケイタは、「鬼ごっこ」をするはめに。その相手は赤いはだかんぼの体にトラ皮のパンツ一丁、さらに頭にはりっぱなつのがはえていて…。			
ねこじゃら商店世界一のプレゼント	富安 陽子 // 作	913 ト	小中
ほしいものが何でも手に入る夢のお店「ねこじゃら商店」。アメを買いにきたキツネ、世界一のプレゼントを買いにきた男…。店主のネコの白菊丸とお客の不思議な時間を描いた5編の物語。			

妖狐ピリカ・ムー	那須田 淳 // 作	913 ナ	小上
人間を恨みながら妖狐に生まれ変わったピリカは、大妖怪になるためのテストを受けることに。課題は3つの願いと引き換えに人間のハートを盗むこと。けれど野球少年・光太郎の優しさに気持ちは揺らぎ始め…。			
ロボット魔法部はじめます	中松 まるは // 作	913 ナ	小中
ゲームが大好きな陽太郎と、男まさりの美空、天然少女さくらの3人が、人間とロボットのダンス競技コンテストに挑戦することになり…。目標に向かって打ちこみ、自分の弱さに向きあい、得られる大切なものに気づいていく物語。			
クリスマスクッキング ふしぎなクッキーガール	梨屋 アリエ // 作	913 ナ	小初
お友達と絶交中でちょっと不機嫌なれいなちゃんがクリスマスのクッキーを作っていたら、女の子の形のクッキーが突然話しだして…。			
春の海、スナメリの浜	中山 聖子 // 作	913 ナ	小中
もうすぐ4年生になる由良は、おばあちゃんの家の近くにある海岸で、クジラの仲間「スナメリ」と出会う。悩みを抱えていた由良は、スナメリとの交流を通じて、次第に心を解放していく…。			
わたし小学生まじょ	中島 和子 // 作	913 ナ	小初
町はずれの森に、おばあさん、お父さん、お母さん、リリコという女の子が住んでいました。実はおばあさんは魔女で、孫娘のリリコに魔女を継がせようと考えていました。リリコは普通の小学校に入学をするのですが…。			
あの時間に、クスノキの上で	中尾 三十里 // 作	913 ナ	小上
あおいが4年生のとき、両親が離婚して大好きなお父さんは家を出ていった。お父さんへの思いを封じ込んで、強い自分になろうとがんばってみても心の傷はいやされない。6年生になったある日、知らない男の子から電話が…。			
のねずみポップはお天気はかせ	仁科 幸子 // 作 絵	913 ニ	小初、小中
のねずみの男の子ポップは、ある日、お母さんがのこしたお天気の観察ノートを見て、大変なことに気づきました。森に季節外れの台風が近づいているのです! 助け合う小さな動物たちの姿を描く、森のお話。			
ペンギンペペコさんだいかつやく	西内 ミナミ // 作	913 ニ	幼児・小初
ある日、「役に立つって何だろう?」と考えたペンギンのペペコさんは、自分探しを始めます。博物館、広場、町のプール…。役に立つ仕事を探すペペコさんが見つけたものは?			
オムレツ屋へようこそ!	西村 友里 // 作	913 ニ	小上
伯父が家族で営む洋食屋さんで暮らすことになった小学6年生の尚子。母の仕事の都合に振り回されてばかりの尚子は、そこで初めて理想の家庭に出会う。いとこの双子とも意気投合し、尚子はついに母に思いきった宣言をする…。			
6人のお姫さま	二宮 由紀子 // 作	913 ニ	小中、小上
あるところに、6人のお姫さまと6人の王子さまがいました。そして、お姫さまたちにどんな悪い魔法をかけるか、いつも会議を開いている17人の魔女もいました。でも、魔女が作った毒りんご入りアップルパイが美味しすぎて…。			
ねむの花がさいたよ	にしがき ようこ // 作	913 ニ	小中
とつぜんママを亡くした小学4年生のきらら。おじいちゃんとおばあちゃん、ママの妹ハルちゃん、みんなが互いをいたわりあって…。少女が大切な母との別れから、ゆっくり立ち直っていく心の動きを丁寧に描く。			
むしむしたんけんたい 1	西沢 杏子 // 文	913 ニ 1	小初
虫が好きなまゆと、虫が苦手なお兄ちゃん・りゅうたが、虫の世界を冒険します。ある日、まゆとりゅうたは、マツムシたちの「なきむし大会」に参加することになり…。			
ひとつのねがい	はまだ ひろすけ // 作	913 ハ	小初、小中
がい灯は、いつもだまって道をてらしています。年をとった一本のがい灯は、長いあいだ、ひとつのねがいをもちつづけていました。さて、そのねがいは、かなうのでしょうか? 日本人の心に響くしられざる名作の初の絵本化。			
うまれたよ、ペットントン	服部 千春 // 作	913 ハ	小初
ペットを飼いたいタクヤ。もらったタマゴから、カイジュウのあかちゃんが生まれてきた。かわいがるタクヤのもとに、おとうちゃんカイジュウが現れて…。家族のあたたかさを描いた楽しいお話。			
お月見テンテン	蜂飼 耳 // 作	913 ハ	小初
近所のおばあさん、ねね子さんからお月見に誘われたさや。友達と一緒にねね子さんの家に行きました。すると、ウサギに似たテンテンという宇宙人を紹介されて…。			

書名	著者	請求記号	対象
くりぃむパン	濱野　京子 // 作	913　ハ	小中
小学4年生の香里の家に、同い年で親せきの未果が預けられることに。背が高くてきれいで、勉強も運動もできる未果は、あっというまに香里のクラスの人気者になった。そんな未果が、香里は気に入らなくて…。			
すてもる	はやみず　陽子 // 作	913　ハ	小中
庭になにかいることに気づいた啓太は、その動物をつかまえようと考えます。でも、家にはもう、ペットがたくさんいて、新しい動物は飼えそうにありません…。“捨てモルモット”が教えてくれた、命の重みを描く。			
たまたま・たまちゃん	服部　千春 // 作	913　ハ	小初
ケーキが大好きなたまちゃんの家はうどん屋。ケーキ屋のクラスメートのプリンちゃんがうらやましくてたまりません。ある日、たまちゃんとプリンちゃんは、たがいにいれかわってお店のお手伝いをすることになり…。			
まいにちいちねんせい	ばん　ひろこ // 作	913　バ	小初
ドキドキがいっぱいの1年生の毎日を元気に描いた、心あたたまる物語。「いちねんせいのランドセルはピッカピカ?」「いちねんせいの口は、あけられない?」「いちねんせいにも、ひみつはある」の3つのエピソードで構成。			
ゆうれい猫と魔女の呪い	廣嶋　玲子 // 作	913　ヒ	小中
交通事故で死んでしまったゆうれい猫ふくこさんは、団子町の人々を幽霊となった今も見守っている。ある日、喫茶店ブルームーンのマスターがお客さんに出したコーヒーで事件が起こり…。			
サーカスさっちゃん	藤本　四郎 // 作	913　フ	小初
しょうたのクラスに、転校生のさっちゃんがやってきた。なんでもてきぱきできるさっちゃんは、こんど街にやってきたサーカス団の子。さっちゃんのおかげで、しょうたたちはサーカスを見せてもらえることになって…。			
オバケたんてい	藤江　じゅん // 作	913　フ	小初
真夜中に、妹のバースデーケーキのイチゴが一粒消えた! 手がかりは小さな足あとだけ。ダイは図書館のオバケと時計塔のオバケとともに謎を解くことに…。ダイやおばけたちと一緒に考えながら、探偵気分で楽しく読めるお話。			
グッバイマイフレンド	福田　隆浩 // 著	913　フ	小上
おれたちだけでさ、タクヤの葬式をやってやろうぜ-。突然いなくなってしまったクラスメートをめぐる、6年1組の子どもたちと担任の先生のオムニバス・ストーリー。			
かえりみちはひみつのにおい	ふじた　なほみ // 作	913　フ	小初
宝物より大切な秘密をしげちゃんにからかわれたぼくは、りんちゃんにはげまされ、しげちゃんの秘密を探すことに。下校中、通学路を無視して隣町まで来たしげちゃんは病院に入って行き…。			
ちいさなやたいのカステラやさん	堀　直子 // 作	913　ホ	小初
おかのふもとに現れた、小さな屋台のカステラ屋さん。「こんなところでカステラを売るなんて!」と、おかの上のカステラ屋さんの娘、ナナは口をとがらせました。でも味見をしてみてびっくり。全然おいしくないんです…。			
ひなまつりのお手紙	まはら　三桃 // 作	913　マ	小初
ちょっと厳しいおばあちゃんの家に、おひなさまをかざるお手伝いに行ったゆい。七段飾りのおひなさまの重箱の中身が気になってしまい、おばあちゃんが部屋を出たすきにそっと開けると…。			
行ってきまぁす！	升井　純子 // 著	913　マ	小中
子どもたちだけでバスや地下鉄に乗り、市内の観光名所を回ってスタンプラリーをする「ノルミル」に参加した小学4年生の歩美。陽太、佐伯田君と3人で試行錯誤しながら、いろいろな発見をして成長していく姿を描く。			
探偵犬スコットと仲間たち	正岡　慧子 // 作	913　マ	小中
ある夏の夕方、散歩に出かけた翔太とボーダー・コリーのスコットは、目の前で誘拐事件を目撃した。犯人は誰なのか、なぜ事件が起きたのか。スリル満点のミステリー。			
声蛍	万乃華　れん // 作	913　マ	小中
ぼくの大事な帽子と、孝太郎の頭に落とされたカラスのフンには、ホタルのようにひかる玉が入っていた。カラスをおいかけていった森の奥には、見たことのない風景が広がっていて…。少年たちの、永遠に忘れられない夏物語。			
ひいきにかんぱい！	宮川　ひろ // 作	913　ミ	小初、小中
「ひいき」って、応援すること。一也たちは、ひいき係をつくって、2年間給食が食べられなかったさなえちゃんを、ひいきすることにします。「かんぱい!」シリーズ第7弾。			

書名	著者	請求記号	対象
岳ちゃんはロボットじゃない	三輪　裕子 // 作	913 ミ	小中
サッカー部の連中の言いなりになっている幼なじみの岳ちゃん。草平は、「いやなことはいやだって、はっきりいえよ。人から命令されてそのままうごくなんて、ロボットと同じだよ」と岳ちゃんを突き飛ばしてしまうが…。			
にげだした王さま	宮下　すずか // 作	913 ミ	小初
本の中の文字たちは、夜になると本から抜け出し、朝になると戻っていきます。ある夜、いばりんぼうの王の文字に我慢できなくなったほかの文字たちは…。ことばと文字をめぐる、ふしぎで楽しい物語。			
ハロウィンの犬	村上　しいこ // 作	913 ム	小初
ハロウィン・パーティーに行けなくなってしまったみほちゃん。がっかりしていると、ペットのプードル「フリル」が突然しゃべりだして…。			
図工室の日曜日	村上　しいこ // 作	913 ム	小初
ここは、せんねん町の、まんねん小学校。日曜日の図工室は、貯金箱作りでもりあがっています。そこに、移動動物園から小さなライオンが逃げ込んできて…。			
やあ、やあ、やあ！おじいちゃんがやってきた	村上　しいこ // 作	913 ム	小初
「やあやあやあ。みなさんこんにちは」と、転校生がやってきた。それは、なんと、うちのおじいちゃんだ。しかも、となりの席にやってきた! ユニーク度120%の、とびきり楽しいおはなし。			
魔女がまちにやってきた	村上　勉 // 作	913 ム	小初
山のてっぺんでくらしていた魔女は、もうすぐ371歳。歳をとって寒さがこたえはじめ、とうとう人間のくらす山のふもとへ引っ越しました。さて、魔女のまちぐらしは、うまくいくのでしょうか? たのしさいっぱいの絵童話。			
とっておきの標語	村上　しいこ // 作	913 ム	小初、小中
学校の宿題で、けんかした友だちが仲直りしたくなるような「標語」を考えることになった。でも、いくら考えてもぴったりの標語ができない。家ではお父さんとお母さんもけんかしているみたいで…。			
青い空がつながった	毛利　まさみち // 作	913 モ	小中、小上
宮城県石巻で「東日本大震災」に遭った麻美。家族で広島市に引っ越した麻美は、公園で捨て犬を拾ってチョコと名付けます。チョコは、セイジという福島から来た男の子が飼っていた子犬でしたが…。			
雨がしくしく、ふった日は	森　絵都 // 作	913 モ	小初
雨が降るたびに誰かが「しくしく」と泣いているように聞こえ、じっとしていられないクマのマーくん。泣き声の主を探しにいったマーくんは、みんなと色が違うあじさいを見つけ…。			
クシャラひめ	やなせ　たかし // 作　絵	913 ヤ	幼児
鼻が低いことがコンプレックスのクシャラ姫は、いつも自分で作ったとんがり鼻をつけていた。そんなクシャラ姫は、ある日森で恐ろしい竜に出合い…。女の子にエールを送る、やなせ流お姫さま物語。			
はれたまたまこぶた	矢玉　四郎 // 作　絵	913 ヤ	小初、小中
たまちゃんがお風呂に入ると、おふろぶたがいました。シャワーのお湯をかけてあげると、おふろぶたはぽわぽわーっと大きくなって…。たまちゃんとぶたの楽しい6つのお話。「はれぶた」シリーズ第10弾。			
さとうきび畑の唄	遊川　和彦 // 著	913 ユ	小中、小上
昭和16年、沖縄。写真館を営む平山幸一夫婦と5人の兄弟は楽しく幸せに暮らしていた。だが太平洋戦争がはじまり、家族はばらばらに。そんな中、父は子どもたちに命の大切さを伝えようとするが…。名作ドラマのノベライズ。			
夏っ飛び！	横山　充男 // 作	913 ヨ	小中、小上
「おれも6年生のときに飛んだ。だから、おまえも飛ぶ」 父さんは、どうしてもおれを神柱祭に出そうとする。10メートルの高さから飛び込むなんて、じょうだんじゃない。でも、転校生の友也も神柱祭に出ると言い出して…。			
希望への扉リロダ	渡辺　有理子 // 作	913 ワ	小上
ミャンマーの故郷を追われた少女・マナポがたどりついた、タイの難民キャンプ。なに不自由ないくらしだが、なにか足りない。そう感じるマナポは、やがて難民キャンプの図書館員になり、民族の誇りと希望をとりもどしてゆく。			
禎子の千羽鶴	佐々木　雅弘 // 著	916 サ	小中、小上
1945年、広島市に投下された原爆によって被爆し、原爆症を発症。12歳で亡くなるまで、弱音を吐くこともなく、周囲の人を思いやりながら千羽鶴を折り続けた、佐々木禎子さんの真実の物語を実兄が綴る。			

書名	著者	請求記号	対象
ぼくは満員電車で原爆を浴びた	米澤　鐵志 // 語り	916 ヨ	小中、小上
1945年8月6日、広島に原爆が落とされた。爆心地から750メートルの満員電車の中で被爆し、奇跡的に生き残った当時11歳の著者が、8月6日の自身の体験と、その後に起こったことを語る。			
おいでフレック、ぼくのところに	エヴァ　イボットソン // 著	933 イ	小上
フレックは、週末だけのレンタルの犬だった。両親が隠していた事実を知ったハルは…。個性的な5匹の犬と子どもたちが、ほんとうの居場所をさがす冒険の旅に。物語の楽しさと最高のハッピーエンドが味わえる本。			
12種類の氷	エレン　ブライアン　オベッド // 文	933 オ	小上
秋がおわりに近づき、あるときバケツに最初の氷が見つかる。氷はだんだんあつくなり、本格的な冬のおとずれとともに、畑や小川がこおり、庭にスケートリンクができる…。繊細で美しいイラストで描く、冬を楽しむ小さなお話。			
空を飛んだ男の子のはなし	サリー　ガードナー // 作	933 ガ	小中
風がわりな妖精に願い事をかなえてもらったトーマスは、9歳の誕生日をさかいに、空を自由に飛べるようになります。そのことで、学校中の人気者になったトーマスでしたが、大人たちは気づかないふりをして…。			
透明人間になった男の子のはなし	サリー　ガードナー // 作	933 ガ	小中
月世界旅行に出たまま行方不明になった両親のことが心配でならないサム。おとなりのヒルダは、サムの両親にかけられた保険金を狙っている。そこに現れたのは、トマトケチャップが好きなへんな宇宙人だった…。			
チャーリー・ジョー・ジャクソンの本がキライなきみのための本	トミー　グリーンウォルド // 作	933 グ	小中
チャーリー・ジョー・ジャクソンは史上最強の本ぎらい。本を読まないためなら、どんなメチャクチャなこともしてしまう。そしていよいよ最後の手段に出ることに…。大爆笑の学園ストーリー。本から逃げる25の裏ワザも収録。			
ちいさいおうちうみへいく	エリーシュ　ディロン // 作	933 ヒ	小初
おかのてっぺんにある町の、ちいさいおうちは、元気いっぱいで冒険が大好き。自分が歩けると気づいたちいさいおうちは、うちの人たちが眠ってしまってから、海に向かって歩き始めて…。			
ハンナの学校	グロリア　ウィーラン // 作	933 ホ	小中
ハンナは、目が見えないけれど、いろんなことを空想するのが得意な女の子。ハンナの家へ下宿にやって来たロビン先生に手伝ってもらい、わくわくしながらはじめて学校へ行ってみたハンナでしたが…。			
嵐にいななく	L. S. マシューズ // 作	933 マ	小上
少年ジャックが住む町は、嵐に襲われて住むことができなくなってしまった。新天地での生活は不安なことばかりだが、1頭の馬を助け訓練することで、ジャックは少しずつ自信を取り戻す。再生と自立の感動物語。			
オリバーとさまよい島の冒険	フィリップ　リーヴ // 作	933 リ	小中
オリバーは10歳の男の子。冒険家の両親に育てられ、いつもめまぐるしく刺激的な生活を送っていた。ところがある時、両親が名前もない島と一緒に消えてしまって…。オリバーの本当の冒険がはじまる!			
グリム童話全集	グリム兄弟 //〔著〕編	943 グ	小上
グリム兄弟が集め、編集して「子どもと家庭のむかし話」として世に送りだした童話集。「ヘンゼルとグレーテル」「ブレーメンの町の音楽隊」「親指小僧」など、全210話を収録。			
ぼくとヨシュと水色の空	ジーグリット　ツェーフェルト // 作	943 ツ	小中、小上
生まれつき心臓が弱いヤンを、幼なじみのヨシュはいじめっ子からかばっていた。ある日、ヨシュが他人を傷つけた疑いをかけられ、いなくなってしまう。ヤンの手術の日が迫り…。友だちを思いやる気持ちを描く、心温まる物語。			
マッティのうそとほんとの物語	ザラー　ナオウラ // 作	943 ナ	小中
仕事も家も車もお金も、何もかも失った4人家族が、湖のほとりの草むらに座りこんでいる。何もかもマッティのせい? 大人の嘘が許せない小学5年生のマッティと、その家族の願いがかなうまでの波瀾万丈を描いた楽しい物語。			
ゾウの家にやってきた赤アリ	カタリーナ　ヴァルクス // 作　絵	953 ヴ	小中
ゾウのドクター・フレッドと赤アリのココ。気の合うふたりは、ドクター・フレッドの家でいっしょに暮らすことになりました。ところが、約束の時間になっても、ココは家にやってこなくて…。自然とほほえんでしまう温かいお話。			

ジャコのお菓子な学校	ラッシェル オスファテール // 作	953 オ	小中、小上

食べることが大好きなジャコは、図書館でお菓子の作り方のページを見つけた。お菓子を作るたびに、算数も長い文章も苦手じゃなくなってきた。だが、ジャコが友だちとお菓子屋さんを始めると、乱暴な中学生たちがやってきて…。

ネコの目からのぞいたら	シルヴァーナ ガンドルフィ // 作	973 ガ	小中、小上

迷子になった子ネコをさがすうちに、少年ダンテはテレパシーを通じて女の子が誘拐されるのを目撃してしまう。あの子を助けなきゃ! 水の都ヴェネツィアを舞台にくりひろげられるミステリータッチの冒険物語。

【えほん】

図書館に児童室ができた日	ジャン ピンボロー // 文 デビー アトウェル // 絵	E0 ア	幼児・小初

女の人が自分の考えで仕事を選ぶのが珍しかった時代、ニューヨークの町に出て専門の勉強をすると、図書館で働き始めた女の子がいました。児童図書館サービスの先駆者のひとり、アン・キャロル・ムーアの生涯を紹介する。

きょうのえほん	いもと ようこ // 作	E0 イ	幼児

家の人たちが寝静まった後、たっちゃんの絵本を持ち出したのは、なんとくまのぬいぐるみ。お母さんがたっちゃんに読んであげるのを聞いていたくまさんは、おもちゃたちにも読んであげて…。モノたちの楽しい時間を描いた絵本。

よるのとしょかん	カズノ コハラ // 作	E0 コ	幼児

夜だけ開館している図書館には、カリーナという女の子と3羽のふくろうたちが働いています。図書館はいつも静かで落ち着いていました。ところがある日、リスたちが大きな音で楽器の演奏を始め…。

さみしかった本	ケイト バーンハイマー // 文 クリス シーバン // 絵	E0 シ	小初・小中

大勢の子どもたちに読まれた図書館の本。古ぼけてしまうと、もう誰にも読まれずさみしくてたまりませんでした。ひとりの女の子が、本をみつけてページをめくってくれるまでは…。本と女の子の出会いをやさしく描いた絵本。

としょかんのよる	ローレンツ パウリ // 文 カトリーン シェーラー // 絵	E0 シ	幼児

ネズミを追いかけたキツネがたどり着いたのは図書館でした。文字が読めないキツネは、図書館や本がどんなものなのか知りません。けれどネズミが出してくれた絵本はおもしろそうです。それからキツネは毎晩図書館へ通って…。

よわむしカエル	花冬 けい子 // 文 かわいち ともこ // 絵	E1 カ	小初・小中

生きている虫をとって食べることができない、よわむしカエル。困ったカエルはオンブバッタに「食べてもいい?」とたずねるが、逃げられる。そこへヘビがきて…。「いのち」と「食べること」について考える絵本。

いのちの木	ブリッタ テッケントラップ // 作	E1 テ	幼児

森のみんなにとって特別だったキツネ。やがてキツネは旅立つけれど、その後もキツネはずっとここにいる…。いてくれたらあたたかい。いなくなってもあたたかい。命のあたたかみをまっすぐに感じられる絵本。

わたしのいちばんあのこの1ばん	アリソン ウォルチ // 作 パトリス バートン // 絵	E1 バ	小初

バイオレットは走るのも注目度も何でも1番。私は1番にはなれないけど、それってすごくないってことなのかな。1番がいちばんいいのかな…。1等賞だけが「いちばん」ではないことを伝える絵本。

ヘンテコリンおじさん	みやにし たつや // 作	E1 ミ	幼児

ヘンテコリン、だけどなんだかかっこいい。こんなおじさんがいてくれたら、何があってもだいじょうぶ! みんなに幸せを運ぶ、ヘンテコリンおじさんのお話を紹介します。

いつもみていた	ジャネット ウィンター // 作	E2 ウ	幼児・小初

小さい頃から「サルたちと暮らしたい」という夢を抱いていた女の子は、アフリカで野生のチンパンジーを観察し、誰も知らなかった秘密を解き明かしました。動物行動学者ジェーン・グドールの子ども時代から現在までを描きます。

<table>
<tr><td>きみがおしえてくれた。</td><td>今西　乃子 // 文
加納　果林 // 絵</td><td>E2　カ</td><td>小初・小中</td></tr>
<tr><td colspan="4">ひな子が秋田犬の力丸をつれて公園に行くと、ベンチに座っていたおばあさんに声をかけられた。おばあさんが子どもの頃、日本は戦争をしていて、命令によって飼っていた秋田犬を供出したことを話し始め…。</td></tr>
<tr><td>はだしのゲン</td><td>中沢　啓治 // 作</td><td>E2　ナ</td><td>小中・小上</td></tr>
<tr><td colspan="4">広島に住むゲンたち家族は、戦争の中で精一杯生きていました。ある日、敵の飛行機がやってくると、白い光が一瞬のうちに広島を包み込んで…。「核」の恐ろしさを伝える「はだしのゲン」の絵本。</td></tr>
<tr><td>おおやまさん</td><td>川之上　英子 // 作
川之上　健 // 作</td><td>E3　カ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">幼稚園バスの運転手のおおやまさんは、いつもこわ～い顔をしている。幼稚園バスの側で遊んでいる子を見かけると、ボスゴリラみたいに怒るっていうけれど、ほんとはどんな人なんだろう?</td></tr>
<tr><td>江戸の子どもちょんまげのひみつ</td><td>菊地　ひと美 // 作</td><td>E3　キ</td><td>小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">江戸時代、ちょんまげ姿になることは、大人のあかしでもあった。誕生から15歳でちょんまげを結うまで、子どもたちの髪型と江戸の暮らしをおいかける。</td></tr>
<tr><td>ハナミズキのみち</td><td>淺沼　ミキ子 // 文
黒井　健 // 絵</td><td>E3　ク</td><td>幼児・小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">東日本大震災で家族との思い出がつまった海に命を奪われた息子。悲しみに暮れる母に祈りの声が届く。おかあさん、いのちをまもるハナミズキを、いっぱいいっぱい植えてね…。母の切なる思いから生まれた絵本。</td></tr>
<tr><td>ばばばあちゃんのクリスマスかざり</td><td>さとう　わきこ // 作</td><td>E3　サ</td><td>幼児・小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">今日はクリスマス。ばばばあちゃんは子どもたちと一緒に、クリスマスかざりを作ります。発泡スチロールの箱や板を切り抜いて、針金や木の枝も使って…。ばばばあちゃんのアイデアが光る楽しい工作絵本。</td></tr>
<tr><td>ぼくのおおじいじ</td><td>スティバンヌ // 作</td><td>E3　ス</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">ぼくのおおじいじはものすごーく年を取っている。おおじいじと遊ぶのはめちゃくちゃ楽しいんだよ。ところが、このあいだ、おおじいじは眠ってる間に死んじゃったって…。曾祖父とひ孫の絆を感じる絵本。</td></tr>
<tr><td>おしょうがつおめでとうはじまりの日！</td><td>ますだ　ゆうこ // 作
たちもと　みちこ // 絵</td><td>E3　タ</td><td>小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">おおみそか、猫のみ～みは、いつもと違う家族の雰囲気に興味津々! なんだか、新しいことが始まる予感がします…。読んで楽しいお話と、作って&食べて楽しいお正月の豆知識を収録。</td></tr>
<tr><td>クリスマスわくわくサンタの日！</td><td>ますだ　ゆうこ // 作
たちもと　みちこ // 絵</td><td>E3　タ</td><td>小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">レミはサンタになりたい女の子。そんなレミのところへ、サンタのおてつだいをしている妖精「トントゥ」のベルがやってきました…。みんなの知らないクリスマスのヒミツもわかる、楽しい絵本。</td></tr>
<tr><td>たなばたさまきららきらら</td><td>長野　ヒデ子 // 作　絵</td><td>E3　ナ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">7月7日はたなばたさまです。おばあちゃんの家では、みんなでたんざくに願い事を書いたり、星のあみかざりを作ったり…。たなばたの1日をていねいに過ごすための方法を具体的に描いた絵本。</td></tr>
<tr><td>きょうのシロクマ</td><td>あべ　弘士 // 作</td><td>E4　ア</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">はらぺこのシロクマがやってきました。シロクマはアザラシをつかまえようとするのですが、うまくいくのでしょうか…。あべ弘士が北極探検で出会った、野生のシロクマの生きる姿をのびのび描く。</td></tr>
<tr><td>いわな</td><td>佐藤　成史 // 文
あさり　まゆみ // 絵</td><td>E4　ア</td><td>幼児・小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">いわなの誕生からの1年の生態を、季節の移り変わりをとらえながら、わかりやすく描いた絵本。いわなとハリガネムシとのふしぎな関係などを通して、川や森の生きものたちのつながりがわかる。</td></tr>
<tr><td>つぎはわたしのばん</td><td>いもと　ようこ // 作絵</td><td>E4　イ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">風邪の予防注射の日。いつもは騒がしいみんななのに、今日はとっても静かです。一人また一人診察室に入っていく度に、うさぎのみみちゃんの心臓は飛びだしそう。いよいよみみちゃんの順番がやってきて…。</td></tr>
</table>

あしってエラい！	中川　ひろたか // 文 大島　妙子 // 絵	E4　オ	幼児・小初
運動会のかけっこでいちばんになった。この「あし」のおかげ−。自分のからだを支える大切な「あし」を博士たちがわかりやすく紹介します。「あし」の成長や活躍ぶりがわかる絵本。			
まほうのコップ	藤田　千枝 // 原案 川島　敏生 // 写真 長谷川　摂子 // 文	E4　カ	幼児
たねもしかけもありません。水の入ったコップの後ろにいちごを置くと、いちごがぐんにゃりつぶれてしまいました。次にきのこのしめじを置くと、まるで、がまがえるような形に見えて…。			
キリンがくる日	志茂田　景樹 // 文 木島　誠悟 // 絵	E4　キ	幼児
キリンのいない動物園にやってきた男の子が、空っぽのキリン舎の前で淋しそうにしていると、園長さんがやってきて…。「いのち」の輝きと動物園で働く人々の想いを伝える、北海道釧路市民が実際に行った活動をもとにした絵本。			
勇者のツノ	黒川　みつひろ // 作	E4　ク	幼児・小初
トリケラトプスの化石に残るツノの傷は、ティラノサウルスから子どもを守った証なのでは? どのようにしてたたかい、家族を守ったのだろうか? 自由に想像をふくらませた、トリケラトプスの家族の物語。			
ぼくはここで、大きくなった	アンヌ　クロザ // 作	E4　ク	小初
小さな種だった「ぼく」は、季節とともに成長し…。小さな種におとずれる、いくつもの試練。それでも懸命に生きて、命を伝えていく姿を、詩情あふれる文と美しく洗練されたイラストで描く絵本。			
はーくしょい	せな　けいこ // 作　絵	E4　セ	幼児
「はーくしょい!」 元気なルルちゃんが急に風邪をひきました。お母さんにセーターを着せてもらっても、マスクをかけても、くしゃみは止まりません。そこで魔法使いを呼びますが…。			
クジラ対シャチ	NHKスペシャル制作班 // 監修 本木　洋子 // 文 高田　三郎 // 絵	E4　タ	小初・小中
最強のハンター・シャチに対し、母クジラは命を投げ出す覚悟で子どもを守る−。地球上で最大級の生きもの、クジラとシャチの命をかけた攻防を描く。NHKスペシャル「大海原の決闘!」を絵本化。			
ガラパゴス	ジェイソン　チン // 作	E4　チ	小中・小上
希少な生物たちは、なぜ独自の進化を遂げたのか。誕生から600万年の時を経て成長し、ふたたび海の底へと消えゆくまで、かつてガラパゴス諸島に存在したある島の一生の物語。			
ぼくはきょうりゅうハコデゴザルス	土屋　富士夫 // 作　絵	E4　ツ	幼児・小初
たっくんがダンボールの箱をかぶって恐竜ごっこをしていると、いつの間にか恐竜のすむ世界へ。「ハコデゴザルス」と名乗ったたっくんは、恐竜の子どもたちと仲良くなりますが…。			
はるをはしるえぞしか	手島　圭三郎 // 文　絵	E4　テ	小初
群れからはぐれた、えぞしかの親子。母じかは子じかを必死に守り、小じかは母じかから強さを学びながら、長い冬を生き抜いていく…。厳しい自然の中で力強く生きる動物の姿を描く、ダイナミックな版画絵本。			
はじめてのてんきえほん	武田　康男 // 監修 てづか　あけみ // 絵 村田　ひろこ // 文	E4　テ	幼児
雲が見えたら、しばらくじーっと眺めてみよう。少しずつ動いているのがわかるね。お天気はいつでも変わりつづけているんだ…。雲の種類と高さ、台風や竜巻が起こるしくみ、季節ごとの天気など、天気のふしぎを楽しく学ぶ絵本。			
ゆきのうえゆきのした	ケイト　メスナー // 文 クリストファー　サイラス　ニール // 絵	E4　ニ	幼児
雪のうえは、しんと静まりかえって、まっ白。でも雪のしたには、まったく別の秘密の世界があって、いろんな生きものたちが、寒さや危険から身を守りながらくらしている…。雪のしたで冬をすごす生きものたちを描いた絵本。			

むしとりにいこうよ！	はた　こうしろう // 作	E4　ハ	幼児
イタドリのはっぱの上、ノブドウのはっぱの裏、木の枝の先、石の下…。おにいちゃんとむしとりに行くとふしぎ。いつもの道に、だんだんむしがいっぱい見えてくる! むしとりの楽しさをつたえる絵本。			
じぶんでおしりふけるかな	深見　春夫 // 作　絵	E4　フ	幼児
ひろきくんがトイレでうんちをしていると、そこは…ぴかぴかでまぶしい、ふしぎな海でした!? 楽しくてためになる、トイレのお話。カイチュウ博士・藤田紘一郎先生監修の「じょうずにおしりをふく方法」の解説つき。			
たべものたべたら	中川　ひろたか // 文 藤本　ともひこ // 絵	E4　フ	幼児・小初
昨日食べたとうもろこしが、今日のうんこに出てきた。どうしてかな? 古いものを食べたらなぜ吐いたり下痢したりするの? 食べ物を消化・排泄するしくみを紹介する絵本。			
ちきゅうがウンチだらけにならないわけ	松岡　たつひで // 作	E4　マ	幼児・小初
生きものがみんな、あちらこちらでウンチをしたら、地球はウンチだらけになってしまうのでは? 誰もが一度は心配したことがあるこの問題を通して、自然界でのウンチの役割を解説します。			
あいすることあいされること	宮西　達也 // 作絵	E4　ミ	幼児・小初
ずるがしこくてきらわれもので、ひとりぼっちの恐竜トロオドンが、おおきなたまごを見つけました。おいしそうなたまごを背中におんぶしていると…。ティラノサウルスシリーズ第12弾。			
まだだよまだだよ	村上　しいこ // 文 市居　みか // 絵	E5　イ	幼児
わたしはおばあちゃんと梅干しを漬けた。「いつたべられる?」ってきいたら、おばあちゃんは「まだだよ、まだだよ」。夏に土用干しをして、秋がきて、冬になって、また春がきて…。待つことの楽しみを思い出す絵本。			
ぺったん！サンドイッチ	鈴木　まもる // 作	E5　ス	幼児
おいしいサンドイッチを作ろう。ハムサンド、たまごサンド、バナナサンド…。最後に特別のサンドイッチ、お父さんとお母さんの手で、ぼくの顔をぺったん! おいしい&うれしいスキンシップ絵本。			
ばしゃにのって	とよた　かずひこ // 作　絵	E5　ト	幼児
ぱかぱか、がらがら。うららちゃんが、干草いっぱいの馬車にのっています。「つぎはひとまちいっちょうめです」というと、干草の中から「ピンポーン」と声が。馬車にはいったい誰がのっているのかな?			
ぼく、おにいちゃん！	すずき　ひろみ // 文 フクモト　ミホ // 絵	E5　フ	幼児
ママはぼくの手をおなかに当てて、優しく教えてくれた。「れん、ママのおなかのなかにね、あかちゃんがいるんだよ」やがておにいちゃんになる「ぼく」の不安と期待と成長を描いた絵本。			
おむすびにんじゃのおいしいごはん	本間　ちひろ // 作	E5　ホ	幼児
おむすび忍者のたんぼに、立派なお米ができた。お米をきっちりはかる忍法、米をとぐ忍法、水加減をする忍法などのごはん忍法で、お米のたき方を説明する絵本。			
おうちでんしゃはっしゃしまーす	間瀬　なおかた // 作　絵	E5　マ	幼児
電車が大好きなさとしくん。今日はおじいちゃんがくれた本物の運転士の帽子をかぶって電車ごっこです。家族のみんなを乗せると、おうちは電車になって空へ浮かび上がり、山や海を飛びまわって…。			
ぼくはうんてんし	くさの　たき // 作 間瀬　なおかた // 絵	E5　マ	幼児
たくみくんはバスが大好き。山のふもとの小さな町のデパートには、古いバスが大事に飾られていました。たくみくんが運転席に座って帽子をかぶり、クラクションを鳴らすと、古いバスはいつのまにか山道を走っていて…?			
えんそくおにぎり	宮野　聡子 // 作	E5　ミ	幼児・小初
今日は遠足の日。お弁当を持って山登りにいきます。きみちゃんは大好きなおにぎりをお母さんといっしょにつくることになりました。うまくにぎれるかな? 行事と食べもののよみきかせ絵本。			

書名	著者	請求記号	対象
ちっちゃなトラックレッドくんとブラックくん	みやにし たつや // 作 絵	E5 ミ	幼児
ぶたさんのところへ荷物を届けるように頼まれた、トラックのレッドくんとブラックくん。でも、山火事があったり、橋が工事中だったり…。うまく運べるかな? ハラハラドキドキした後に、心があったかくなる乗り物絵本第2弾。			
よるのきかんしゃ、ゆめのきしゃ	シェリー ダスキー リンカー // 文 トム リヒテンヘルド // 絵	E5 リ	幼児
蒸気機関車が駅に着いたら、動物たちは大忙し! 冷蔵車にはアイスクリーム、タンク車にはペンキ。次々と荷物を積み込んで…。様々な貨車が登場する、鉄道好きの子どもにぴったりの「おやすみなさい」の絵本。			
いのちをいただく	坂本 義喜 // 原案 内田 美智子 // 作	E6 ウ	小初
坂本さんは、牛の命を解いて(殺して)お肉にする仕事をしています。ある日、息子のしのぶくんは授業参観でお父さんの仕事を尋ねられて、「普通の肉屋です」と言いましたが−。命をいただくことの意味を問いかけてくる絵本。			
ウリオ	室井 滋 // 文 長谷川 義史 // 絵	E6 ハ	小初
小さくて可愛いイノシシの赤ちゃん、ウリ坊。愛情たっぷりに育てられ、あっという間に大きくなってウリオに大変身。でもウリオになった途端、家族みんなに冷たくされて…。女優・室井滋が実話をもとに綴る、心あたたまるお話。			
スズムシくん	木坂 涼 // 文 廣野 研一 // 絵	E6 ヒ	幼児・小初
おじいちゃんからもらったスズムシの卵は、やがて孵化し、脱皮し、成虫になり、秋には次の世代に命をつないでいく…。おじいちゃんに教えてもらいながらスズムシを育てる少女の半年間を描く。			
てつぞうはね	ミロコマチコ // 著	E6 ミ	幼児
てつぞうはね、わたしのねこ。誰もが恐れる暴れねこだけど、わたしのことだけは大好き。春も夏も秋も冬も、てつぞうと一緒だった。だけど、8回目の冬…。愛猫・てつぞうとの大切な日々をつづった絵本。			
えをかくかくかく	エリック カール // 作	E7 カ	幼児
絵筆をもった男の子が描くのは、とっても青い馬。次に描くのは、ものすごく赤いわに。その次は、ずいぶんと黄色い牛…。間違った色? そんなものはない! 絵を描き始めた子どもと、描きたい大人におくる絵本。			
おにのパンツ	鈴木 博子 // 構成 絵	E7 ス	幼児
鬼がパンツをはいたらね、楽しい歌がはじまるよ! さあ、鬼たちといっしょに、げんきに歌って、おどっちゃおう! わらべうた「おにのパンツ」の楽しい絵本。			
へんてこサーカス	フィリケえつこ // 作	E7 フ	小初
不思議なサーカスの始まりです。平均台を上手にわたる犬たち。いったい何匹いるのでしょう? 揺らしたり、逆さにしたりすると、見えないものが見えてきて…。だまし絵がいっぱいの楽しい絵本。			
ありがとう、チュウ先生	パトリシア ポラッコ // 作	E7 ポ	小初・小中
絵かきになる道を歩むことができたのは、才能を見出し導いてくれたチュウ先生がいてくれたからこそ。アメリカの絵本作家が恩師に感謝をこめて、「原点」を振り返る。「ありがとう、フォルカーせんせい」に続く自伝的作品。			
あみだだだ	谷川 俊太郎 // 文 元永 定正 // 絵	E7 モ	幼児
「あみだだだ だあみだだ このみちそのみち どこへいく?」 わらべうたのように楽しい谷川俊太郎のことばと、元永定正による色と線の世界がユニークなあみだの絵本。			
なまえのことば	たかい よしかず // 作 絵	E8 タ	幼児
くろくまくんと仲間たちが、幼児に身近な160語の「なまえのことば(名詞)」を楽しく紹介。ことばの意味を絵で知ることができ、「これはどこかな?」と絵さがしをしながらことばに親しめます。			
うんこしりとり	tupera tupera // 作	E8 ツ	幼児
こいぬのうんこ、こどものうんこ、こうちょうのうんこ…。こいきな「うんこ」と「しりとり」の奇跡の出会い! こきみよいしりとりで、ことばもどんどん覚える絵本。			

ポポくんのかきごおり	accototo // 作	E9　ア	幼児
暑い夏の日、ポポくんと友達はかきごおりを作ろうとしていました。するとそこへ、ドシーンドシーンと大きな音を立ててだれかが近づいてきて…?			
だれもしらないヒーロー	きむら　ゆういち // 作 あべ　弘士 // 絵	E9　ア	幼児
ヤギのメイは、オオカミのガブと仲良し。長く降り続いた雨が上がり、メイはガブに会いに行きました。ですが、メイを追いかけてきた小さなミイが、川の途中で動けなくなって…。「あらしのよるに」の世界からうまれた絵本。			
へんしんレストラン	あきやま　ただし // 作　絵	E9　ア	幼児
このレストランのメニューには、なぜか食べ物がのっていません。でも、頼んでみると、誰もが喜んじゃうんです! 声に出して読んでみるといろいろなものが変身することばあそび絵本。			
クリスマスのよるに	あべ　はじめ // 作	E9　ア	小初
クリスマスイブ。でも男の子はひとりぼっち。お母さんはまちのレストランで夜遅くまで仕事です。夕食をひとりで食べ、お母さんが大切にしているスノードームをのぞいていると…? 男の子が過ごしたとびきりのクリスマスの話。			
すすめ！ふたごちゃん	もとした　いづみ // 作 青山　友美 // 絵	E9　ア	幼児
てんこもり商店街のくだもの屋のふたごの赤ちゃんは、今日もにこにこごきげん。乾物屋さん、洋品店、花屋さんにあそびにいって、パワー全開! それを見ていたどろぼうも気が気ではなくて…。			
最初の質問	長田　弘 // 詩 いせ　ひでこ // 絵	E9　イ	幼児
今日、あなたは空を見上げましたか。空は遠かったですか、近かったですか−。詩人・長田弘の代表作のひとつに、画家・絵本作家のいせひでこの美しい絵をつけた絵本。繰り返される問いかけが深い思索へと誘う。			
マッチ箱日記	ポール　フライシュマン // 文 バグラム　イバトゥーリン // 絵	E9　イ	小初
イタリアから移民としてアメリカに渡った少年は、働きに働き、思い出をマッチ箱に残してゆく。きびしい暮らしの中で、生きる支えとなっていたマッチ箱日記をひもときながら、ひいじいちゃんがひ孫に半生を語る。			
ヘンゼルとグレーテル	グリム // 原作 いもと　ようこ // 文　絵	E9　イ	幼児
貧しい家の男の子ヘンゼルと妹のグレーテルは、森の中に捨てられてしまいました。暗い森を何日もさまよい歩き、お腹がペこペこになって倒れそうになったふたりの前に、お菓子の家が現れて…。			
だいすき、でも、でもね	二宮　由紀子 // 文 市居　みか // 絵	E9　イ	幼児・小初
まいちゃんは、子猫のバニラが大好き。でも、バニラは青いクッションが大好き。でも、青いクッションは、バニラの毛を吸い取ってくれる掃除機が大好き。でも、でもね…。家の中のいろんなものが次々登場するナンセンス絵本。			
ベルナルさんのぼうし	いまい　あやの // 作	E9　イ	小初・小中
友だちのいないくまのベルナルさん。楽しみは、お気に入りのぼうしをかぶって散歩をすることです。ある日、鏡を見ると、ぼうしにキツツキが穴をあけていて…。繊細な絵でつむぎだす、やさしい物語。			
おふろのくまちゃん	シャーリー　パレントー // 文 デイヴィッド　ウォーカー // 絵	E9　ウ	小中
お湯、せっけん、タオル。さあ、おふろの時間。ちゃいくまちゃんがみんなを呼びました。ところが、くまちゃんたちは、おふろに入るのを嫌がって…。ちゃいくまちゃんは、どうするのかな?楽しいおふろの絵本。			
すなばのスナドン	宇治　勲 // 作　絵	E9　ウ	幼児
引っ越してきたばかりで、まだ友だちがいないたっくん。ひとりで砂場で遊んでいると、子どものお願いをかなえてくれる砂場の神さま、スナドンが現れて…。遊びを通して、友だちの大切さを教える絵本。			

書名	著者	請求記号	対象
はこちゃん	かんの　ゆうこ // 文 江頭　路子 // 絵	E9　エ	幼児・小初
「葉子(はこ)」という名前をからかわれて悲しくなった、はこちゃん。しかし、その名前に込められた思いを知り…。名前のゆらいを通して、親子の絆を感じる絵本。			
チャーリー、おじいちゃんにあう	エイミー　ヘスト // 文 ヘレン　オクセンバリー // 絵	E9　オ	幼児・小初
雪のふる日曜日、ヘンリーと子犬のチャーリーは、おじいちゃんを駅へむかえにいった。おじいちゃんとチャーリーは友達になれるかな? 子犬が人の心をやさしくさせる、温かさがあふれる絵本。			
りきしのほし	加藤　休ミ // 著	E9　カ	幼児
かちかちやまの楽しみは、ちゃんこの時間と花を育てること。やめたくなったりもしたけれど、もっと稽古に励んで強い力士を目指します。			
からすのおかしやさん	かこ　さとし // 作　絵	E9　カ	幼児・小初
いずみがもりの「からすのパンやさん」では、小さかった4羽の子どもたちが大きくなって、立派な若者ときれいな娘に。ある日、父さんたちが出かけてパンやをまかされた4羽は…。大はりきりのチョコくんのおはなし。			
あおいめのめりーちゃんおかいもの	かこ　さとし // 作　絵	E9　カ	幼児・小初
青い目のめりーちゃんは、おかあさんといっしょにお買いもの。青いポチポチのネクタイに、桃色と藤色のテープ、肉や卵にお野菜、それから大きなケーキとぶどう酒。おうちに帰って準備にとりかかって…。			
どろぼうがっこうだいうんどうかい	かこ　さとし // 作　絵	E9　カ	幼児・小初
今日はどろぼうがっこうの大運動会。「ドルばこリレー」「ニセさつわたし」など、ゆかいな競技が次々とおこなわれ、午前の最後は村の人たちと踊る「あきす音頭」。しかし、お昼休みに思わぬ事件が…。			
パピプペポーおんがくかい	かこ　さとし // 作　絵	E9　カ	幼児・小初
こぶたたちが一生懸命レンガを焼いてつくった劇場で、「パピプペポー音楽会」が開催されます。マーチにお囃子、大管弦楽団、大コーラスなど、ゆかいで楽しい演目が続き、最後のプログラムは…?			
アルフィーのいえで	ケネス　M. カドウ // 文 ローレン　カスティーヨ // 絵	E9　カ	幼児
お気に入りの赤い靴をママがよそへあげるというので、アルフィーは家出することにしました。お水と懐中電灯、電池、お菓子、毛布、ぬいぐるみをバッグにつめ、ママに見送られて家出したアルフィーでしたが…。			
あたしいえでしたことあるよ	角野　栄子 // 文 かべや　ふよう // 絵	E9　カ	幼児・小初
ママに叱られて家出した女の子が、大切なぬいぐるみのうさちゃんとタオルケットを持って犬小屋へ。犬のムムといっしょに夕方までお昼寝したら気分も晴れた。次はどんな家出をするのかな?			
あのな、これはひみつやで！	くすのき　しげのり // 作 かめざわ　ゆうや // 絵	E9　カ	幼児
「あのな、これはひみつやで!」 あすかちゃんとたけるくんから伝言ゲームのように伝わったないしょばなしが、あっという間に広がって、幼稚園はおおさわぎ!			
こぐまのくうちゃん	あまん　きみこ // 文 黒井　健 // 絵	E9　ク	小初
こうさぎのぴょんこちゃんに、きれいな赤い花をつんであげたこぐまのくう。でもその花は、ぴょんこちゃんが咲くのをずっと待っていた花で…。なかなおりの勇気をもらえる絵本。			
おつきさんのぼうし	高木　さんご // 文 黒井　健 // 絵	E9　ク	幼児
おつきさんは空の上から、たくさんの人がぼうしを買いに来るのを見ていました。おつきさんがぼうしやのおじいさんにたのんで作ってもらった3つのぼうしとは…? ぼうしをほしがったおつきさんの「満ち欠け」のお話。			

ひとりでおとまりしたよるに	フィリパ　ピアス // 文 ヘレン　クレイグ // 絵	E9　ク	幼児・小初
エイミーはおばあちゃんのうちに、はじめてひとりでおとまりに行った。大事な「たからもの」3つをかばんに入れて。夜になってさみしくなったエイミーは、ひとつめのたからもの、小さなマットを取り出して…。			
びっくりゆうえんち	川北　亮司 // 作 コマヤスカン // 絵	E9　コ	幼児
なつきちゃんと、かずとにいちゃんは、ジェットコースターに乗りました。ゆっくりゆっくりのぼっていって、急降下。真っ暗なトンネルに吸い込まれました。その先に広がっていた世界は…。			
3びきこりすのおたんじょうびケーキ	権田　章江 // 作　絵	E9　ゴ	幼児
3びきこりすのケーキやさんが、はりねずみたちから、お母さんの誕生日ケーキをつくって欲しいと頼まれました。みんなでケーキをつくっていると、そこにお母さんに化けたおおかみが現れて…。			
しろうさぎとりんごの木	石井　睦美 // 作 酒井　駒子 // 絵	E9　サ	幼児
しろうさぎは、明日が待ち遠しくて、眠ってなんかいられない気分。だって、明日はりんごをかじる日なのでしたから…。小さなうさぎの、小さな幸せを描いた絵本。			
いじめっこ	ローラ　ヴァッカロ　シーガー // 作	E9　シ	小初
牛仲間に「あっちいけ」と言われた子牛は、友だちのウサギやカメに「ちび」「ぐず」と怒りながらだんだん尊大になっていき…。「いじめ」を描いた作品。			
はだかのサイ	ミヒャエル　エンデ // 作 ヨッヘン　シュトゥーアマン // 絵	E9　シ	小初
アフリカの草原に、らんぼう者のサイがいた。ほかの動物たちを追いちらし、ひとりになったサイは、自分の銅像がほしくなったが…。「モモ」「はてしない物語」の作者が贈るユーモラスな動物寓話。			
ナースになりたいクレメンタイン	サイモン　ジェームズ // 作	E9　ジ	幼児・小初
お誕生日のプレゼントに、ナースの制服と救急セットをもらったクレメンタイン。お父さんにも、お母さんにも、犬のウェリントンにも包帯を巻いてあげます。ところが、弟のトミーは「ナースなんかいらない」と言って…。			
プレゼント	ボブ　ギル // 作	E9　ジ	小初
お父さんのクローゼットの奥に隠されている、赤いリボンのついた箱。あの中身はなんだろう? アーサー少年がわくわくして想像をふくらませた、そのプレゼントのゆくえは…。			
ぼくのふとん	鈴木　のりたけ // 作　絵	E9　ス	幼児
毎日毎日、おんなじふとん。たまには違うふとんでねてみたい。いすぶとん、ちゅうづりぶとん、ドーナツぶとん…。おもしろふとんがいっぱい! ふとんでねるのが楽しくなる絵本。			
くすのきだんちのなつやすみ	武鹿　悦子 // 作 末崎　茂樹 // 絵	E9　ス	幼児
くすのきだんちの住人たちは、旅行などでみんなお出かけです。管理人のもぐはひとりぼっちになってしまいました。そこに、留守の家からものを盗むルスアラシがやってきて…。くすのきだんちシリーズ第5弾。			
そんなときどうする？	セシル　ジョスリン // 文 モーリス　センダック // 絵	E9　セ	幼児
海賊と宝探しをしていて、やっと宝箱を見つけたらコックから「昼飯の準備ができた」といわれたとき、どうする? 雨の日にお姫様から助けを求められたとき、どうする? 場面設定と答えのギャップがゆかいな絵本。			
おふろにいれて	せな　けいこ // 作　絵	E9　セ	幼児
りゅうちゃんがおふろにはいっていると、「ぼくもいれてくださいな」と、どうぶつたちがやってきて…。せなけいこのユーモアあふれる貼り絵が楽しい絵本。			
ひみつのプクプクハイム村	ミヒャエル　ゾーヴァ // 作　絵	E9　ゾ	小初・小中
クサイハイム村の村人たちがいつも頭を悩ませているのは、村全体がにおうこと。村の近くの山にすむ巨大な謎の生き物が、おならをしまくっていて…。現代ドイツを代表する画家、ミヒャエル・ゾーヴァの美しくユーモラスな絵本。			

書名	著者	請求記号	対象	内容
ぼくはねんちょうさん	サトシン // 作 田中　六大 // 絵	E9　タ	幼児	園では最年長の「ねんちょうさん」。お絵描き、お弁当の時間、うさぎさんやかめさんの世話…。何でもわかっているつもりの「ねんちょうさん」の男の子の気持ちと園での一日を描く。
メガネをかけたら	くすのき　しげのり // 作 たるいし　まこ // 絵	E9　タ	小初	メガネなんてかけたくないと思っている女の子。「頭が良くなるわけじゃないし」なんて難癖をつけて、なかなかかけません。「みんなが笑うんじゃないかしら」と気にしながら、やっとメガネをかけて学校に行ってみると…。
まちのじどうしゃレース	たしろ　ちさと // 作	E9　タ	幼児・小初	空き缶を利用した手作りの自動車で、レースに出る事にした5匹のねずみたち。優勝賞品はなんと、「見たこともないくらい大きなチーズ」です! 5匹の素敵なねずみたちの物語第3弾。
きいのいえで	種村　有希子 // 作	E9　タ	幼児	きいと私は、ふたごの姉妹。ある日、きいが家出をするって言い出した。「ねぇ、おかし食べてからいったら?」 とにかく、ひきとめなくちゃ! ふたごの姉妹の、こころ温まるお話。
つんつくせんせいとまほうのじゅうたん	たかどの　ほうこ // 作　絵	E9　タ	幼児	つんつくえんのみんなが庭で遊んでいると、空から布が落ちてきた。「まほうのじゅうたん」と思い込んだつんつく先生が、でたらめな呪文を唱えてみると…。シリーズ第8弾。
あめのひのくまちゃん	高橋　和枝 // 作	E9　タ	幼児	雨が降ってきて、さっきまで遊んでいた野原がどうなっているのか心配になったくまちゃんは、様子を見に行きました。雨の野原は、かえるやみみずが集まってにぎやかです。それから、お池の様子を見にいくと…。
ゆみちゃんとえんぴつさん	かたおか　けいこ // 作 たるいし　まこ // 絵	E9　タ	幼児	お母さんからもらった鉛筆を大切にしていたゆみちゃん。次第に短くなっていく鉛筆がなくならないように、もう使わないと決めますが…。なくなってしまう物への愛着を通して、物を大切にする意味を語りかける絵本。
あんちゃん	高部　晴市 // 作	E9　タ	幼児	体はでかいし、腕ずもうも学校でいちばん。あんちゃんは、おいらの自慢の兄ちゃんなんだ。そんなあんちゃんの目が見えなくなっていく−。視野が徐々に狭くなる病気をもった子どもをモデルに描いた、勇気をくれる実話。
だっこだっこ	つちだ　よしはる // 作　絵	E9　ツ	幼児	森のパン屋さんにおつかいに行った、くまのこ。でも、パン屋さんはお休み。とぼとぼと来た道をもどる途中、いろんな動物の赤ちゃんがだっこされてるのを見て、お母さんに会いたくなって…。やさしさとだっこがいっぱいの絵本。
しろくまのパンツ	tupera　tupera // 作	E9　ツ	幼児	パンツをなくしてしまったしろくまさんは、ねずみさんと一緒にパンツを探します。おしゃれなしましまのパンツ、花柄のかわいいパンツなど、穴の開いたページからいろいろなパンツが現れますが…。型抜きしかけえほん。
こうさぎと4ほんのマフラー	わたり　むつこ // 作 でくね　いく // 絵	E9　デ	小初	おばあちゃんが編んでくれた新しいマフラーをまいて、こうさぎたちは冬の森へでかけて行きました。こごえそうな冬の森で、こうさぎたちが出会った不思議な出来事とは…。
ゼロくんのかち	ジャンニ　ロダーリ // 文 エレナ　デル　ヴェント // 絵	E9　デ	幼児	ほかの数字とくらべっこをしても負けてばかりのゼロくん。誰もゼロくんとは遊びたがりません。ところが、いちくんとドライブに出かけてからゼロくんは人気者に…。発想の転換しだいで物の見え方が変わる面白さを伝える絵本。
おめでとうのおふろやさん	とよた　かずひこ // 作　絵	E9　ト	幼児	かめさん夫婦とにわとりさん夫婦が、たまごを抱えておふろに入ったら…? “おめでとう”のうれしさがいっぱい。ユーモアたっぷりの「ぽかぽかおふろ」シリーズ第7弾。

書名	著者	請求記号	対象
どんぐりむらのどんぐりえん	なかや　みわ // 作	E9　ナ	幼児
どんぐりえんの子どもたちは、近頃とても張り切っています。なぜなら、もうすぐ年に一度の「お店屋さん祭り」の日だから!			
おねえちゃんといもうと	なごし　かおり // 文　絵	E9　ナ	幼児
おねえちゃんといもうと、ふたりが一緒なら、いつでもどこでも楽しい冒険の時間。雨のせいで、外で冒険できなくなったふたりは、家の中で冒険をはじめます。家の中にもドキドキワクワクがあふれていると気づかされる絵本。			
おーいおひさま！	よこた　きよし // 作 西村　敏雄 // 絵	E9　ニ	幼児
夏の暑さにうんざりしたうさぎのぴょんは、おひさまに「毎日暑くするのはやめてくれ!」と文句をいいました。おひさまが出なくて涼しくなったのはいいけれど、なんだかつまらなくて…。夏にぴったりのお話。			
カラスのスッカラ	石津　ちひろ // 作 猫野　ペスカ // 絵	E9　ネ	幼児
カラスのスッカラが目を覚ますと、かあさんカラスがどこにもいません。さびしくなったスッカラは、かあさんカラスを探して、「ぼくのかあさんどこですカァ～?」と聞いて回りますが…。楽しいことばあそびの絵本。			
おにいちゃんといもうと	シャーロット　ゾロトウ // 文 はた　こうしろう // 絵	E9　ハ	幼児
小さい妹は、お兄ちゃんにからかわれて、泣かされてばかり。だけど、ほんとは…。泣いたり笑ったりしながら、まいにちを一緒に過ごす兄妹をやさしく描いた、かわいらしい絵本。			
おばけのドレス	はせがわ　さとみ // 作	E9　ハ	幼児・小初
夜になったのに、まだまだ遊んでいたいトンコちゃん。すると窓のすきまから、ふわふわした、穴の開いた大きな布が飛んできました。その真っ白い布にトンコちゃんがすてきな模様を描いて、頭からかぶると…。			
こうくんとちいさなゆきだるま	はせがわ　さとみ // 作	E9　ハ	幼児
たくさん雪がつもった日、こうくんは小さな雪だるまを作りました。その夜、こうくんは、雪だるまに手足が生え、とことこ歩いていくのを見ます。こうくんは雪だるまに誘われ、いっしょにバスに乗って、ある場所へと向かいます。			
ラリーはうそつき	クリスティアーネ　ジョーンズ // 文 クリスティン　バトゥース // 絵	E9　バ	小初
ラリーはおしゃべりするのが大好き。でも本当のことを話していないのかも? そんなラリーがある日、出会ったお友だちから頼まれたこととは…。こどもが抱えるちいさな悩みを一緒に解決するヒントがみつかる絵本。			
まよなかのほいくえん	いとう　みく // 作 広瀬　克也 // 絵	E9　ヒ	幼児
保育園でのお泊り会の夜、こわい話を聞いて眠れないこうたは、勇気を出してひとりでトイレに行く途中、妖怪たちに出会ってしまいます。「寝ている子には何もしない」という先生の話を思い出し、眠っているふりをしましたが…。			
サーカスのあかちゃんぞう	モード　ピーターシャム // 作 ミスカ　ピーターシャム // 絵	E9　ピ	幼児
サーカスのお母さんぞうは、ピエロのゾンビさん一家と仲良し。ゾンビさんたちが、きれいにお行儀よくごはんを食べているのを見て、あかちゃんぞうにもゾンビさんたちのようにごはんを食べさせようとしましたが…。			
まゆとうりんこ	富安　陽子 // 文 降矢　なな // 絵	E9　フ	幼児・小初
山姥の娘まゆは、林の中で迷子になったうりんこ(いのししの子ども)に出会った。うりんこのお母さんがわりになってあげようと大はりきりのまゆは、うりんこにごはんを食べさせたり、子守唄を歌ってあげたりするが…。			
おかあさんの顔	ロディ　ドイル // 文 フレヤ　ブラックウッド // 絵	E9　ブ	幼児・小初
小さなころにおかあさんを亡くしてしまったシボーンは、おかあさんの顔を思いだすことができない。ある日公園で出会った見知らぬ女の人に「鏡を見てごらんなさい」と言われて…。悲しくも心あたたまる家族の物語。			

<table>
<tr><td>みならい騎士とブーツどろぼう</td><td>クエンティン　ブレイク // 作　絵</td><td>E9　ブ</td><td>幼児・小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">みならい騎士のスナッフは、なにをしても失敗ばかり。ある日、師匠のサー・トーマスとブーツづくりの小屋に行くと、ブーツ泥棒に襲われて困っていた。たくさんのブーツを見たスナッフはいいことを思いついて…。</td></tr>
<tr><td>だいすきだっこ</td><td>ニック　ブランド // 文
フレヤ　ブラックウッド // 絵</td><td>E9　ブ</td><td>幼児・小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">ルーシーがママに「だいすきだっこ」をおねだりしたら、今日は最後のいっこしか残ってないと言われて…。パパ、お兄ちゃん、妹、犬のチャミと、おやすみまえの「だいすきだっこ」の輪が広がる、心あたたまる絵本。</td></tr>
<tr><td>ゆきがふる</td><td>蜂飼　耳 // 文
牧野　千穂 // 絵</td><td>E9　マ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">ふうちゃんは、雪の日にだけあらわれる道の先に行ってみた。そこには、大きな「ふわふわころり」と、雪を降らせる「ゆきぐも」がいて…。少年の成長を描いた、この冬いちばんのつめたくてあたたかな物語。</td></tr>
<tr><td>オオカミがとぶひ</td><td>ミロコマチコ // 著</td><td>E9　ミ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">今日は風が強い。だってオオカミがかけまわっているから。遠くでカミナリが鳴っているのは、ゴリラが胸を叩いているから…。圧倒的なエネルギーで動植物を描き出すミロコマチコの絵本。</td></tr>
<tr><td>おにいちゃんになるひ</td><td>ローラ　M. シェーファー // 作
ジェシカ　ミザーヴ // 絵</td><td>E9　ミ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">スペンサーは、やんちゃで元気いっぱいの男の子。でも今日からはそれだけじゃありません…。赤ちゃんを待つウキウキ、ソワソワする気持ちや、家族のすばらしさを描いた心あたたまる絵本。</td></tr>
<tr><td>ふしぎなタネやさん</td><td>みやにし　たつや // 作絵</td><td>E9　ミ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">ブタくんは森の中でふしぎなお店を見つけました。タネをうめるとふしぎなことが起こるというタネ屋さんです。もらったタネをうめてみると、にょきにょきにょきっと木が生えてきて…。</td></tr>
<tr><td>これだれの？</td><td>みやこし　あきこ // 作</td><td>E9　ミ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">花屋さん、お医者さん、バレリーナ、コックさん、絵描きさん…。いろんな道具といろんなお仕事が勢ぞろい。大人になったら何になる? みやこしあきこが描く、おしゃれでかわいい絵本。</td></tr>
<tr><td>ナポレオンがおしえてくれたんだ！</td><td>クラウディア　スフィッリ // 作
ヴァレンティーナ　モレア // 絵</td><td>E9　モ</td><td>小初</td></tr>
<tr><td colspan="4">小さく生まれたエミリオはみんなにからかわれていました。大きくなりたいと悩んでいたエミリオは、ある日、ろう人形館で、ナポレオンのろう人形と出会います。ナポレオンがエミリオにくれたメッセージとは…。</td></tr>
<tr><td>おかあさんはなかないの？</td><td>平田　昌広 // 文
森川　百合香 // 絵</td><td>E9　モ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">転んで痛くて泣いてしまったなみちゃん。でも、おかあさんは転んだぐらいじゃ泣かないそうです。おかあさんが泣くのはどんなとき? 注射したとき? おばけに会ったとき? おかあさんのことがもっと大好きになるお話。</td></tr>
<tr><td>すぎのきとのぎく</td><td>やなせ　たかし // 作　絵</td><td>E9　ヤ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">広い野原の真ん中に立つ杉の木。その根元に寄り添うように咲く野菊。嵐の晩、杉の木は野菊をかばうように雷にうたれ、倒れてしまう。悲しみの底にいた野菊に声をかけたのは…。</td></tr>
<tr><td>よふかしにんじゃ</td><td>バーバラ　ダ　コスタ // 文
エド　ヤング // 絵</td><td>E9　ヤ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">真夜中でござる。忍者は、ぬき足さし足、あやしい月明かりの廊下をそうっとそうっと、そして暗闇にひざまずき、耳をすますでござる。すると…。奇想天外な展開が楽しい絵本。</td></tr>
<tr><td>かにのしょうばい</td><td>新美　南吉 // 作
山口　マオ // 絵</td><td>E9　ヤ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">いろいろ考えて、かには床屋を始めました。けれど、ひとりもお客さんがやってきません。かにはお客さんを探して海に行きますが、毛のないたこさんの頭は刈れません。次に山へ行くと、そこにはたぬきがいて…。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>おばけのバーティーよ～いドロン！</td><td>エリザベス　バグリー // 文
マリオン　リンジー // 絵</td><td>E9　リ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">真夜中は、森に住むおばけたちがみんなを怖がらせる時間。だけど、おちびのおばけのバーティーは誰かをおどかすことができません。バーティーはびくびくしながら、自分でも怖がらせることができそうな小さな家を探しますが…。</td></tr>
<tr><td>ときめきのへや</td><td>セルジオ　ルッツィア // 作</td><td>E9　ル</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">「ときめきのへや」には、ねずみのピウスがこれまでに集めたものが全部飾ってあります。このすばらしい宝物を見せてもらおうと、いろいろなひとがやってきました。ところが、部屋の真ん中に飾ってあるのはただのいしころで…。</td></tr>
<tr><td>いちばんちいさなクリスマスプレゼント</td><td>ピーター　レイノルズ // 文　絵</td><td>E9　レ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">クリスマスの朝、飛び起きてプレゼントを見に行ったローランドは、がっかり。1年間ずっと楽しみにしていたのに、プレゼントはこれまでで一番小さかったのです。ローランドが「大きなプレゼントに変えてください」と願うと…。</td></tr>
<tr><td>ぐるんぐるんつむじかぜ</td><td>アーノルド　ローベル // 作</td><td>E9　ロ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">ある夏の午後、突然つむじかぜが吹きつけ、散歩中の人々をひっくり返してしまった! 本をさかさにすると、同じ絵なのに違うものが見えてきて…。本をぐるんぐるんひっくり返しながら読む、楽しいさかさ絵の絵本。</td></tr>
<tr><td>いやっ！</td><td>トレーシー　コーデュロイ // 作
ティム　ワーンズ // 絵</td><td>E9　ワ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">みんなにかわいがられているアーチー。ある日、新しく覚えた「いやっ!」という言葉ばっかり使っていたら大変なことに…。イヤイヤ期に手を焼いているパパとママにおくる絵本。</td></tr>
<tr><td>まよなかのたんじょうかい</td><td>西本　鶏介 // 作
渡辺　有一 // 絵</td><td>E9　ワ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">今日はさきちゃんの誕生日。タクシーの運転手をしているお母さんは仕事から早く帰ってくると言ったのに、いつまで経っても帰ってきません。お母さんが遅くなってしまったわけはなんだったのでしょうか?</td></tr>
<tr><td>みずちゃぽん</td><td>新井　洋行 // 作</td><td>EA　ア</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">水、ぴちゃ。つぎつぎに、ぽと、ぽた、ぽしゃ。あっちこっちからざあー! 子どもにとって身近な自然である「水」の勢いや清涼感が味わえる新感覚絵本。</td></tr>
<tr><td>な～でなで</td><td>柏原　晃夫 // 作　絵</td><td>EA　カ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">がおがおライオンくんを、なでるとどうなる? ぴよぴよとりさんもなでなで。食器の家族をきれいに洗ってキュッキュッキュッ…。ことばに合わせて、イラストを手でなでたりさすったりして遊ぶ絵本。</td></tr>
<tr><td>まるちゃんのみーつけた！</td><td>ささき　ようこ // 作</td><td>EA　サ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">子犬のまるちゃんとくろちゃんが、かくれんぼ。まるちゃんは、くろちゃんを探しますが、くろちゃんは、なかなか見つかりません。くろちゃんはどこどこ? やさしい心を育む絵本。</td></tr>
<tr><td>かたっぽさんどこですか？</td><td>さこ　ももみ // 作</td><td>EA　サ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">ここちゃんの大好きな靴下がかたっぽなくなった。お気に入りのヘアゴムもスプーンもない。ここちゃんがさがしに出かけると、いなくなったかたっぽが、動物たちのところで…。こどもたちの日常を愛情ゆたかに描く。</td></tr>
<tr><td>ほかほかぞうさん</td><td>たてまつ　みさと // 作</td><td>EA　タ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">ぞうさんがひなたぼっこをしていたら、とらさん、うさぎさんたちがやってきて、いっしょにほかほか。だけど、雲がもくもくしてきて、おひさまが隠れてしまい…。</td></tr>
<tr><td>だあれ？だあれ？</td><td>やすい　すえこ // 作
つちだ　よしはる // 絵</td><td>EA　ツ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">うさぎちゃんにめかくし。「だーれだ? 丸い鼻でぶうぶういうの。ぼくはだあれ?」「ぶたくーん!」一緒に遊んでいると、今度はだれかがぶたくんをめかくし…。出会う喜びや、お互いを思いやる心、幸せを感じられる絵本。</td></tr>
<tr><td>おんなじおんなじおんなじね</td><td>苅田　澄子 // 作
つちだ　のぶこ // 絵</td><td>EA　ツ</td><td>幼児</td></tr>
<tr><td colspan="4">ぱっちりおめめ、だれとおんなじ? ぷくぷくほっぺ、だれとおんなじ? 「おんなじ」がいっぱいあったら、いっぱいしあわせ! お母さんもお父さんもおばあちゃんも…。家族みんなが笑顔になる絵本。</td></tr>
</table>

まてまてももんちゃん	とよた　かずひこ // 作　絵	EA ト	幼児
どんよりくもからおちたあまつぶが、ももんちゃんをおいかけます。でも、とっとこはしるももんちゃんには、おいつけません。こんどはかえるさんや、ペンギンさん、きんぎょさんがももんちゃんをおいかけますが…。			
あかあおきいろ	グザビエ　ドゥヌ // 作	EA ド	幼児
あか、ピンク、オレンジ色、むらさき、茶色、みどり、しろ、くろ、あお、きいろ…。赤ちゃんが最初に出会う基本的な色が登場。ページがデコボコになっているので、赤ちゃんがさわって感じながら絵本を楽しめます。			
らっこちゃん	MAYA　MAXX // 絵　文	EA マ	幼児
らっこちゃんは、すいすい泳いで、ぷかぷか浮いて、くるくる回って遊ぶ。ごしごし洗って、ぱくぱく食べて…。らっこちゃんの天真爛漫な姿を力強く描いた絵本。			
ままみてて	まどか　ななみ // 作 宮西　達也 // 絵	EA マ	幼児
「ぼくひとりでできるんだよ。ひとりでできるのすごいでしょ! だからね、ままみてて!」そう言ってしんちゃんは、ズボンとパンツを脱ぎました。そしてトイレへ行き…。			
すやすやぷー	山本　祐司 // 作	EA ヤ	幼児
うさぎさん、さわるとふわふわでいい気持ち。ゆうくんが、いいこいいこしていたら、うさぎさんが寝ちゃったよ。すると、うさぎさんをひざにのせていたゆうくんも、眠くなっちゃったみたいで…。			
ぐるぐるせんたく	矢野　アケミ // 作	EA ヤ	幼児
まあるい形の中に、なに入れる? どろんこくつした、ぼうし、シャツ、ズボン、パンツ。洗剤とお水を入れたら、まわしましょう! まあるい形を指でぐるぐるなぞって遊ぶ、楽しい絵本。			